

「みどりの日」自然環境功労者

環境大臣表彰

受賞記念イベント

主催：公益財団法人日本自然保護協会(NACS-J)・公益社団法人日本環境教育フォーラム(JEEF)

6月17日
(土曜日)
15:00～16:30

【自然ふれあい部門】

ちょっき はじめ

一寸木 肇 さん

(大井町教育委員会おおい自然園園長)

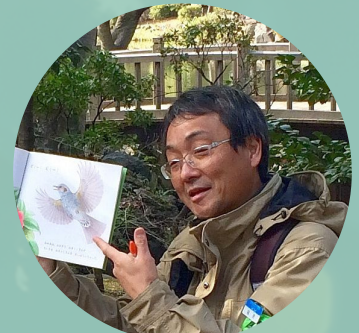


【保全活動部門】

うえはら あきら

植原 彰 さん

(NACS-J理事/乙女高原ファンクラブ代表世話人)



オンライン
開催

参加費
無料

神奈川県生まれ。小さい頃から、何か拾ってくるのが大好きだった。今は子どもたちが拾ったり見つけたりしたものの情報を集めることを無上の喜びとしている。地域の自然について観察や調査を行い、記録していくとともに、よりよい自然観察の方法を生み出そうとしている。子どもの自然体験のあり方についても強い関心を持っている。

山梨県生まれ。学生時代に自然観察指導員講習会を受け「自分が進む道はこれだ！」と観察会活動を始める。就職後も「やまなしナチュラリストの会」や「ノラやまなし」を設立。自然かんさつからはじまる自然保護活動を続けている。自分のホームグラウンドは乙女高原。2001年春には「乙女高原ファンクラブ」を設立し、マルハナバチの観察会や乙女高原案内人の養成、草原保全のための草刈りボランティアなどに取り組んでいる。

- 15:00～15:10 開会挨拶、趣旨説明（功労者表彰について）
- 15:10～15:30 特別講演①：一寸木 肇さん
- 15:30～15:50 特別講演②：植原 彰さん
- 15:50～16:25 パネルディスカッション「自然観察から未来をつくる」
- 16:25～16:30 閉会

〈パネルディスカッション進行〉

あべ おさむ

阿部 治

(JEEF理事長/立教大学名誉教授)



「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰

平成11年度から環境省が実施している表彰制度。この賞は、自然環境の保全に関する顕著な功績があった方もしくは団体を表彰し、これを讃えるとともに自然環境の保全について国民の認識を深めることを目的として実施されています。

【問い合わせ】

(公社)日本環境教育フォーラム(担当:加藤)

kato_tatsuhiko@jeef.or.jp

申込みは
こちら
から

